



2023 ~ 2024 年度
R I テーマ

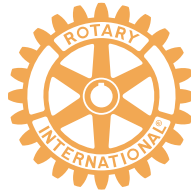
CREATE HOPE in the WORLD
世界に希望を生み出そう

世界に希望を生み出そう

国際ロータリー会長 ゴードン R. マッキナリー (国籍・スコットランド)

2720 地区

別府中央ロータリークラブ



例会日 火曜日 12 時 30 分
ところ ANAインターコンチネンタル別府リゾート&スパ
〒874-0000 別府市大字鉄輪499番地18
TEL (0977) 66-1000 FAX 66-1002
事務所 別府市西野口町1番1号 青山通りビル 3F
〒874-0931 TEL (0977) 23-9000
FAX (0977) 23-9019
http://www.beppu4rc.jp/chuo/
E-mail:info@beppu4rc.jp

理事 梅津 圭二 理事 佐藤 愛子 役員 会長 佐々木久宜 会計 河村 貴雄
〃 亀井 孝 〃 平野 英壽 副会長 平野 教康 S A A 梶原 和朗
幹事 中畑千恵子

VOL. 36 - 21
2024 年 5 月 7 日

第 1532 回 例会

会報担当 佐藤 愛子

- ◆点 鐘 12:30
- ◆国 歌 君が代
- ◆R S 奉仕の理想
- ◆ゲスト とみながけんじ 富永健司氏
(湯布院ロータリークラブ 会長)
まつお たくみ 松尾 巧氏
(湯布院ロータリークラブ 次年度大分第3グループガバナー補佐)
- ◆ビジター 佐藤 弥生 今長 学
酒井 常隆
(2720Japan.O.K. ロータリーEクラブ)
齋藤 美信 (別府北)

会長の時間

会長 佐々木久宜

本日の卓話は湯布院RC会長の富永さんです。湯布院RCの富永会長にお願いしたところ、富永会長自ら卓話をしていただけたこと、お願いいたしました。次年度ガバナー補佐の松尾さんもお越し頂いております。富永会長、松尾さん、本日はよろしくお祈りいたします。

報告です。本日、『佐藤浩一』さんが入会されます。先ほどインフォメーションが終わり、この後入会式を行い、正式に別府中央RC会員となります。佐藤さん今後ともよろしくお祈りいたします。

風薫る5月、新緑の季節となりました。ゴールデンウィークはいかがでしたでしょうか？ 皆さん体調を崩していませんか？ 寒暖差が激しくなっていますので、体調管理にはご注意ください。

電気屋さんのエアコンが動き出しています。エアコンの試運転をお早めに。問題があれば私まで・・・

◆出席報告

担当 衛藤 秀子

本日 の 出 席	会 員 総 数	18 名
	出 席 者	13 名
	事前メイクアップ	1 名
	理 事 会 承 認	0 名
	出 席 免 除	2 名
出 席	欠 席 数	2 名
	出 席 率	81.25 %
前 々 回 の 訂 正	出 席 率	70.59 %
	事後メイクアップ	0 名
	理 事 会 承 認	0 名
	出 席 免 除	3 名
	3/19 修正出席率	70.59 %

連 続 一 回
通 算 751 回 100 %

・メイクアップ

事前 佐藤(愛)(別府東)

事後

欠席 梶原、中尾

理事会承認

出席免除 溝部、木村

◆幹事報告

幹事 中畑千恵子

—青少年奉仕月間—

1. 本日の卓話

「ゲスト卓話」

湯布院ロータリークラブ会長 富永 健司氏

湯布院ロータリークラブ 松尾 巧氏



2. 本日のゲスト
富永健司氏（湯布院RC 会長）
松尾 巧氏（湯布院RC 次年度大分第3グループガバナー補佐）
3. 本日より、下記の方が入会されますので、よろしくお願ひします。
氏名 佐藤 浩一氏 1967年8月25日生
事業所 株式会社豊和銀行 別府支店
執行役員支店長
別府市上野口町2番50号
推薦者 亀井 孝会員
職業分類 商業銀行
4. ロータリー適用相場』変更のお知らせ
5月1日より、全ての振込みに対する適用相場（ロータリーレート）が下記の通り変更となりますのでお知らせ致します。
1ドル 157円（4月：151円）
5. ガバナーノミニー研修セミナー開催のご案内
日時：令和6年6月8日（土）
13：00～16：00
場所：熊本城ホール3F
懇親会：ホテル日航熊本 18：00～
会費11,000円
対象者：会長ノミニー（2025-26年度会長）
6. インターアクトクラブ指導者研修会開催のご案内
日時：令和6年6月1日（土）
13：00～16：30
場所：大原学園
（大分市金池町南1丁目2-24）
対象者：インターアクト顧問教諭・クラブ会長・副会長・幹事・他希望者
7. 第5回臨時理事・役員会報告
（令和6年4月24日（水）持ち回り）
確認事項
1）新会員候補者の件。※受理
8. 第6回臨時理事・役員会報告
（令和6年4月24日（水）持ち回り）
確認事項
1）新会員候補者入会審査の件。※承認
9. 4月27日（土）17：00～ホテルサンバリーアネックスに於いて「別府東ロータリークラブ創立45周年記念式典・祝賀会」が開催されました。
出席者：佐々木久宜会長、後藤雄二、平野英壽、河村貴雄、佐藤愛子、竹下一枝、中畑千恵子、平野教康（登録）各会員
10. 本日、12：00～インターコンチネンタルホテルに於いて「新会員へのインフォメーション」を開催致しました。
11. 本日例会終了後～「第11回定例理事・役員会」を開催致します。
12. お祝い
結婚記念日 河村 貴雄会員（5月20日）
13. 例会変更のお知らせ
別府東RC 5月9日（木）の例会は、例会変更の為、同日12：30～13：30ホテルサンバリーアネックスにてサイン受付
大分中央RC 5月14日（火）の例会は、例会変更の為、同日12：00～12：40オアシスタワーホテルにてサイン受付
別府RC 5月17日（金）の例会は例会変更の為、同日12：30～13：30両築別邸にてサイン受付
大分東RC 5月23日（木）の例会は、例会変更の為、同日12：00～12：40トキハ会館4Fにてサイン受付
14. 次回例会の予定（5月21日）
「通常例会」12：30～
於：インターコンチネンタルホテル
15. 本日の回覧
①ガバナー月信
②自衛隊父兄会より「おやばと」
③「日出RC創立40周年記念式典」出・欠席
16. 本日の配布
①週報No.1527, 1528, 1529, 1530, 1531
②ロータリーの友5月号

スマイルボックス

担当 梅津 圭二

○2720Japan.O.K.ロータリーEクラブ3名様

多額のスマイルを頂きました。ありがとうございます。

○佐々木会長

佐藤さん、今長さん、酒井さん、別府中央RCへようこそ。例会を楽しんで行って下さい。

富永さん、松尾さん。別府北クラブ齋藤さん本日は卓話よろしくお願ひいたします。

佐藤浩一さん、今後ともよろしくお願ひします。

今日は人数が多くてうれしいです。感謝してスマイル。

○中畑会員

本日のゲストの湯布院RCの富永健司会長・松尾巧様、ようこそ別府中央RCへ。卓話楽しみにしています。おいしいお食事を食べて楽しんで過ごして下さいね。

2月末に母が倒れて手術をして寝たきり状態から、車いすに30分乗れるくらいに回復しまし



た。少し前身！ まだまだ、もう少し元気で過して欲しいです☆ スマイル☺

○平野(教)会員

今日お越しの皆様ようこそ別府中央ロータリーへ。楽しんでください。

齋藤会員ようこそ。

○平野(英)会員

皆様ようこそいらっしゃいました。楽しんで帰って下さい。

佐藤会員入会おめでとうございます。

○梅津会員

ゲストの皆様ようこそいらっしゃいませ。

佐藤支店長入会おめでとうございます。

○ダヴィデ会員

今年のGOLDENWEEKがとても賑やかでよかった。

久しぶりにロータリークラブの皆さまで会えて嬉しいです。

今日の卓話富永さんと松尾さんよろしくおねがいいたします。

○竹下会員

今日のゲストの皆様、ようこそ別府中央ロータリーへ。美味しいランチと素晴らしい景色を楽しんで帰って下さい。

卓話楽しみにしています。

○後藤会員

富永さん、松尾さん別府中央RC例会へようこそ。卓話楽しみにしています。

佐藤さん入会おめでとうございます。これからもよろしくお願ひします。

○衛藤会員

みなさん、ゴールデンウィークはいかがでしたか。私は久しぶりに賑やかな連休でした。遠くは、横須賀、鎌倉、大阪枚方、耶馬溪など、親戚のオイ、メイに次々のお接待に忙しかったです。

今日はゲストの皆様ようこそお越し下さいました。どうぞごゆっくりなさって下さいませ。

○秋吉会員

本日はゲストのみなさま、ようこそいらっしゃいました。本日の卓話、楽しみにしています。

ゴールデンウィークは多くの方が動いて、別府もたくさんの観光客がいらっしゃたのではないかと思います。

これからますます、観光地や町が活気づくと良いです。

○亀井会員

ゲストの皆様ようこそ、別府中央RCへ。湯布院RC会長の卓話、よろしくお願ひします。

○河村会員

松尾ガバナー補佐、富永会長をはじめ多くのゲストの皆さん、そして新入会員の佐藤さん、ようこそ中央クラブへ。インターコンチのお食事と雰囲気を楽しんで下さい。

卓話

「四国八十八ヶ所霊場について」

湯布院ロータリークラブ

会長 富永 健司氏

人間には88の煩惱があり、四国霊場を八十八ヶ所巡ることによって煩惱が消え、願いがかなうといわれています。徳島阿波（発心の道場1番から23番）、高知土佐（修行の道場24番から39番）、愛媛伊予（菩提の道場40番から65番）、香川讃岐（涅槃の道場66番から88番）に至る1450キロを巡拝し、最後に高野山に向かいます。

四国八十八箇所霊場は、讃岐（香川県）に生まれた空海（弘法大師：774年～835年）が修行を行った地として伝えられる寺々のことで、弘法大師信仰に基づき、大師の足跡を訪ねて八十八箇所を巡礼することを四国遍路と言う。四国遍路の起源は平安時代の修行僧と言われ、室町時代から江戸時代初めにかけて一般庶民にも広がり、現在に至るまで絶えることなく続いている。

徳島県の1番札所霊山寺から、高知県、愛媛県を回り、香川県の88番札所大窪寺まで、四国遍路の行程は四国一周約1,400kmに及ぶ。八十八箇所の中には、厳しい修行が行われたことをしのばせる急峻な山岳の寺もあれば、町中や田園風景の中に建つ寺もある。また、札所間の距離が近い所がある一方、次の札所まで数十kmもあるといった所も少なくない。

八十八箇所の霊場を歩いて巡る道を遍路道と言う。遍路道は、本来、巡礼専用設定されたものではなく、地域の人々の生活道や農道・林道などが利用されてきた。そのため時代と共にルートの変遷もあるが、その時々地域の社会の中で遍路道は維持管理され守られており、札所を巡るお遍路を迷うことなく導いてきた道標や丁石が現在も各地に残っている。また、地域の人々がお茶や果物でお遍路をもてなし応援する「お接待」と呼ばれる風習が今も受け継がれている。

四国遍路は、長い歴史を超えて地域と共存し継承されてきた、四国が世界に誇る生きた文化遺産である。平成27年には文化庁により日本遺産として認定されている。

私が四国遍路にはまったのは五八才の秋から友



人に誘われ回り始めました。平成21年12月に第一回目の結願から現在25巡目38番札所までの途中です。この間先達・権中先達・中先達・権大先達となり現在大先達申請中です。

お遍路とは、祈願の目的で、四国の弘法大師空海の霊場八十八箇所を巡り歩くことをいいます。一番札所霊山寺から順番にまわって、最後の大窪寺が八十八札所になっています。最後までまわると、**結願、満願**といえます。

八十八ヶ所の霊場は人間の煩惱の数から来ているとも、男42歳、女33歳、子ども13歳という厄年の合計の数字から来ているとも言われています。

菅笠に書かれている「同行二人」の文字は、弘法大師と二人旅という意味で、一人旅でも心の支えになるようにという意味があります。

道中には「お接待」という習慣があり、地元の人が一晩の宿や食事を提供してくれる場合があります。接待は遍路に対する布施行で、自分の代わりに参拝してもらうことで、功德を積むことができますとされています。接待を受ける際には、「南無大師遍照金剛」という宝号を三度唱えて、納札を手渡すようにします。

輪袈裟わげさ

お坊さんの法衣を簡略化したものです。つまりこれをかけるだけで私は正装ですよという意味です。食事の際やトイレに入るときなどは外すのがマナー。お遍路終了後は葬儀やお寺参り、普段の仏壇でのお勤めなどに使用すると良いと思います。

納め札

お寺を参拝した証に収めたり、お接待を受けたときに渡すお札です。お遍路を巡った回数によってお札の色が変わります。1回目は白です。お遍路で参拝する88ヶ寺のことを「札所」と呼び、札所をめぐることを「打つ」と言います。その昔、巡礼者が自分の氏名や住所を書いた木札を寺院の柱に打ち付けたことが、名前の由来になっています。

1～4白 5～8緑 9～24赤 25～49銀
50～99金 100～錦

菅笠すげがさ

日光や風雨から頭部を守るもので、笠には「迷故三界城」「悟故十方空」「本来無東西」「何処有南北」と「同行二人」と「お大師様を表す梵字」が書かれています。一般的には梵字が前になるようにかぶります。読みは『迷うが故に三界は城、悟が政に十方は空、本来は東西は無く、何処に南北有らん。』です。

金剛杖こんごうづえ

杖には必ず「同行二人」と書いてあって「お大師様と二人連れ」という意味になります。私とこ

の杖で、お大師様と二人連れでお参りしてるんだよ、ということです。また、昔は金剛杖に自分の名前を書き、険しい道中で亡くなった際のお墓としても金剛杖は用いられていました。

白衣はくえ・びやくえ

白衣にご朱印を受ける方は道中衣（自分が着るもの）と判衣（ご朱印を受けるもの）の2着を用意します。浄土へ旅立つときはお大師様に導いていただくために、また浄土への通行証でもあります。

お遍路スタイル

菅笠…昔ながらの風流な竹笠。弘法大師を意味する梵字を正面にかぶりましょう。

白衣…お遍路さんの正装で、背中に「南無大師遍照金剛」の文字が入ります。袖なしタイプもあります。

輪袈裟…首から掛ける略式の袈裟で、札所で参拝する時には必ず身に着ける霊場参拝の正装具。

金剛杖…弘法大師の分身といわれ、不浄な場所には持ち入らず、休む際は杖の先を洗いましょう。

頭陀袋…経本、収め札、数珠などお遍路用品を入れカバン。さんや袋とも呼ばれます。

巡礼と巡拝

歩きが巡礼、車・ツアー等は巡拝

費用

歩き遍路はお金持ち。1400km/1日20kmとして70日。宿泊費・食事1万円として70万+納経・掛軸・判衣（1500円）×90箇所高野山まで入れて13万5千円+自宅からの交通費徒費など入れて100万必要。

作法

「これからお参りさせていただきます」の気持ちを込めて、まずは山門や入口にて一礼。次に、手水舎でひしゃくに水をひとすくい。左手→右手の順に水をかけ、左手で受けた水で口をすすぎ、残りの水をひしゃくの柄に流してすすぐ。一度だけ鐘をつく。参拝後につく鐘は「戻り鐘」といわれ、功德が消え縁起が悪いとされている。

本堂へ向かい納札は納札箱へ灯明、線香、おさい銭口ウソクは1本、線香は通常3本お経を読みます。合掌礼拝し、覚えていても経本を手を持って読みながら、ご本尊とお大師さまを念じつつ読経します。つぎ大師堂へ行き参拝参拝後に納経所で、納経帳に揮毫と朱印をいただく。寺の御本尊が措かれた御姿もいただき御影保存帳などにしまわれます。料金は納経帳500円、掛軸700円、白衣判衣300円。合計1500円。8時～17時まで。